

044 室町時代 政治史⑧ 北海道史

本州以南

北海道（蝦夷ヶ島）

縄文時代

弥生時代

古墳時代

飛鳥時代

続縄文文化

擦文文化、オホーツク文化

- 土師器にへうで擦った文様を付ける擦文土器。 鉄器は本州から入手。

鎌倉時代

津軽の 十三湊 に住む 安東氏 が北海道のアイヌと交易。

あんどう 安東氏は、鎌倉幕府の北条氏に 御内人 として仕え、交易権を与えられた。
知人は北海道に移住しても、アイヌ社会に、うまく溶け込んでいた。

南北朝時代

鎌倉幕府が滅び、安東氏は逃げて蝦夷ヶ島へ家臣たちと集団移住した。

→北海道南部に 道南十二館 を築城、アイヌを支配しようとした。

交易で繁栄…志替館から 38万7514枚の貯蔵された中国銭 が発掘。

室町時代

鉄製小刀の売買で口論となり、買いにきたアイヌ人少年が殺された。

犯人は罰せられなかった。

→アイヌ人の大蜂起に発展した（ コシャマインの戦い ） コシャマイン 胡奢魂犬
十二館のうち もへつ 茂別館・ほなざわ 花沢館など二館を残して、あとは全部攻め落とした。

- 安東氏の茂別館は落ちなかったが、本州へ逃げ帰った。

- 花沢館の武将の 武田信広 が、だまし討ちで毒殺した。

→北海道南端限定の知人居住領域の支配者となり、 蠣崎信広 と改名。

戦国時代

- 豊臣秀吉のいる京都の 聚楽第 に 蠣崎慶広 が会いに来た。

豊臣政権から、 北海道全体の大名 として認められた。

- 豊臣秀吉の晩年、五大老のうちの徳川家康が まえだとしい 前田利家が後継者と目された。
かきざき 蠣崎氏は 松前氏 と改称した。

江戸時代

徳川幕府から 松前藩 が認められた。

アイヌから見た交易条件の悪化

1641年 アイヌの鮭 100匹と知人の 米約28kg

1669年頃 アイヌの鮭 100匹と知人の 米約11kg

1688年頃 アイヌの鮭 100匹と知人の 米約18kg

1669年 ひだか 白高地方で シャクシャインの戦い が起こる。松前藩に鎮圧。

044 室町時代 政治史⑧ 北海道史

蝦夷ヶ島では、移住した和人が海岸に港や館(道南十二館)を建て、アイヌとの交易を行っていた。道南十二館の一つである⑤志苔館では、敷地内から大甕3基に入った多量の宋・元銭が発掘されており、当時の交易の規模がうかがえる。

その後、交易をめぐる対立から、1457年にアイヌの大首長である(10)が和人に対して蜂起し、一時は和人居住地のほとんどを攻め落としたが、蠣崎季繁の客将武田信広によって制圧された。この功績により、武田信広は蠣崎季繁の女婿となって家督を相続したと伝わる。その後、蠣崎氏は道南の和人居住地の支配者に成長した。(関西大学 2020)

蝦夷地での交易を認められていた松前氏とアイヌとの間で、江戸時代におこった衝突事件で中心となった人物をすべて選び、その記号をマークしなさい。(中央大学 経済 2020)

ア アテルイ イ コシャマイン ウ ゴローニン
エ シャクシャイン オ レザノフ

①言語…日本語の一種。日本文化圏。

②文字… ひらがな を採用。

→沖縄の古い歌謡が記録され本に。

歌謡集『おもろさうし』

おもろ…^{しんたく}神託。さうし…草紙。

③神話…日本本土とは違う神話を持つ。

神話書『中山世鑑』

平安末期の保元の乱で流罪となっ

った 源為朝 が琉球に渡り、そ

の子が琉球を統一して 舜天王。

<鎌倉時代の沖縄>

①琉球の統一勢力はまだ存在しなかった。

各地に 按司 という地方豪族がいた。

②按司の拠点を グスク という。

サンゴ礁の石灰岩でできた白い城壁。

044 室町時代 政治史⑧ 北海道史

7つのグスクがユネスコ世界遺産登録。

③ 元寇 の沖縄侵攻も受けたことがある。

<南北朝時代の沖縄>

①琉球では 三山時代 という。

三つの地方政権にまとまった。

北山国(首都 今帰仁)

中山国(首都 浦添)

南山国(首都 糸満)

<室町時代の沖縄>

①1429年 中山国王の巴志 が

三山を統一し 琉球王国 を建国。

②王府を 首里 に移転。 外港が那覇 。

③国として大々的に海外交易に乗り出す。

あ 明に朝貢し明の 冊封体制 に入る。

い 尚の姓を賜って尚巴志と称した。

う 万国津梁の鐘 が首里に設置。

世界の平和な貿易立国をめざす意

え 中継貿易 で繁栄。東南アジアにも。

日明勘合貿易は 十年一貢

琉球一明貿易は 二年一貢

044 室町時代 政治史⑧ 北海道史

問 2 (a)には 19 世紀に琉球王国が滅するまで首都がおかれた。空欄(a)に入る最も適切な地名は何か。解答用紙(その 1)の解答番号 2 にマークしなさい。(青学・2020)

- ① 浦添 ② 名護 ③ 首里 ④ 糸満

12 世紀から 17 世紀にかけて琉球・奄美の島々では神や儀礼，労働，航海などさまざまな歌が歌われた。その古歌謡を集めた『(5)』は，1531 年王府で編纂が開始された。それには貿易基地として繁栄する那覇港の様子を歌ったものもあった。(甲南大学 文・経・法 2020)

中世の琉球に関して述べた文として誤っているものを，次の①～④の中から選びなさい。すべて正しい場合は⑤をマークしなさい。解答番号は，(名古屋学芸大学 ヒューマン)

- ① 各地の按司が，グスクを拠点に勢力を広げていった。
② 北山・中山・南山の 3 勢力が争った。
③ 北山王の尚巴志が，三山を統一した。
④ 琉球の船は，東アジア諸国間の中継貿易に活躍した。

元寇のころの説明として、次の文を正誤判定しなさい。

044 室町時代 政治史⑧ 北海道史

イ 琉球では、三山が統一され琉球王国が成立した。(國學院 2020)